

G8 サミット Gohowood セミナー
地球環境議員連盟（GLOBE）と語る合法木材供給システムの将来
実施概要案

1 趣旨

G8 北海道洞爺湖サミットに向けて地球環境議員連盟(GLOBE International)が違法伐採問題についての提言を行うべく 6 月下旬、東京議員会合を実施するなど準備を進めており、その中に日本の違法伐採総合対策の成果（Gohowood の取組）を反映させることが重要である。このため、国際セミナー2007 II in 横浜サマリーステートメントの内容を基に、地球環境議員連盟の関係者と連携を図り、日本の Gohowood の取組みを G8 サミットはじめ国際的な場に発信するため、主要メンバーを招待し、公開の意見交換会（G8 サミット Gohowood セミナー）を開催することとする。

2 日時

2008 年 6 月 27 日金曜日 13 時から 17 時

3 場所

東京プリンスホテル（鳳凰の間）

4 主催

全国木材組合連合会、セミナー実行委員会

5 プログラム案

第 1 部 DVD 上映

“Goho-wood”; Japan’s Efforts to Prevent Illegal Logging of the World

第 2 部 セミナー

(1) 来賓挨拶 農林水産省大臣（予定）

(2) 基調報告

日本側（関係議員に要請）日本の Gohowood の今後の展望と国際連携（仮）
グローブ側(Mr. Barry Gardiner 英国首相特別全権公使、森林担当予定)違法伐採問題に関する Globe の戦略と日本の合法木材供給への期待（仮）

(3) 円卓会議

日本側（国会議員、学識経験者、行政関係者、協議会関係者、供給側、需要側、環境 NGO15 名程度）

地球環境議員連盟側（15 名程度）

コーディネーター（外部の方をお願い）

6 併催行事

会場の一部で、日本の取組みを説明するパネル展示を行う

7 その他

会議は公募による傍聴者、マスコミ関係者に公開することとし、会議の結果を地球環境議員連盟東京議員会合のテキストに反映させるよう努力する。